

主な議案

3月 定例会

今回は刈谷市消費生活センター条例の制定についてなどで、(議案一覧は、次ページの議決結果一覧表を参照ください)
質疑については、主なものを中心に、要約して掲載します。

単行議案

■市道路線の認定及び廃止について
刈谷ハイウェイオアシスの新たな賑わいの創出や慢性的な交通渋滞を解消
スマートICの整備や、関係する幹線道路を県と連携し、整備します。

条例議案

■刈谷市消費生活センター条例の制定について
専門の消費生活相談員が消費生活に関する相談全般に対応
刈谷市消費生活センターの設置に伴い制定するもので、平成29年4月1日から施行します。

■刈谷市消費生活センターの設置場所は。
【答】 市役所3階のくらし安心課内に設置する。相談員が常駐し、課内の相談室で対応する。
【問】 既にある消費生活相談との相違点は。
【答】 開設日を週2回1日3時間から、水曜日を除く週4回午前9時から午後4時まで(休憩時間除く)の6時間に拡充する。また、相談は、予約がなくても受け付けることとし、電話でも相談に対応する。
【問】 設置前の相談実績は。
【答】 週2回の専門相談員とそれ以外で一般相談員が受けた合計相談件数は、平成25年度195件、平成26年度219件、平成27年度112件である。

■刈谷市都市交通施設整備基金の財源を安定的に確保
道路・橋りょう等の交通に係る施設を整備するため基金を積み立てます。
【問】 基金を創設する理由は。
【答】 対象となる事業には、今後大きな経費が必要であるため、福祉や教育などの事業を圧迫することがないように、基金を創設するものである。
【問】 インフラの整備には、多くの時間と費用が必要になる。基金の対象となる具体的な事業は。
【答】 刈谷駅前線道路新設改良

■刈谷市特別職報酬等の審査
【問】 対象となる事業は、今後大きな経費が必要であるため、福祉や教育などの事業を圧迫することがないように、基金を創設するものである。
【問】 インフラの整備には、多くの時間と費用が必要になる。基金の対象となる具体的な事業は。
【答】 刈谷駅前線道路新設改良

■刈谷市特別職報酬等の審査
【問】 対象となる事業は、今後大きな経費が必要であるため、福祉や教育などの事業を圧迫することがないように、基金を創設するものである。
【問】 インフラの整備には、多くの時間と費用が必要になる。基金の対象となる具体的な事業は。
【答】 刈谷駅前線道路新設改良

■刈谷市特別職報酬等の審査
【問】 対象となる事業は、今後大きな経費が必要であるため、福祉や教育などの事業を圧迫することがないように、基金を創設するものである。
【問】 インフラの整備には、多くの時間と費用が必要になる。基金の対象となる具体的な事業は。
【答】 刈谷駅前線道路新設改良

■刈谷市特別職報酬等の審査
【問】 対象となる事業は、今後大きな経費が必要であるため、福祉や教育などの事業を圧迫することがないように、基金を創設するものである。
【問】 インフラの整備には、多くの時間と費用が必要になる。基金の対象となる具体的な事業は。
【答】 刈谷駅前線道路新設改良

■刈谷市特別職報酬等の審査
【問】 対象となる事業は、今後大きな経費が必要であるため、福祉や教育などの事業を圧迫することがないように、基金を創設するものである。
【問】 インフラの整備には、多くの時間と費用が必要になる。基金の対象となる具体的な事業は。
【答】 刈谷駅前線道路新設改良

■刈谷市特別職報酬等の審査
【問】 対象となる事業は、今後大きな経費が必要であるため、福祉や教育などの事業を圧迫することがないように、基金を創設するものである。
【問】 インフラの整備には、多くの時間と費用が必要になる。基金の対象となる具体的な事業は。
【答】 刈谷駅前線道路新設改良



物流の効率化と更なる賑わいの創出を



資格を持った相談員が対応

■刈谷市中企業振興基本条例の制定について
人と技術で賑わいを創り笑顔で働き続けられるまちづくりへ
地域経済の持続的な発展と市民生活の向上を図るため制定するもので、平成29年4月1日から施行します。
【問】 条例に盛り込まれた刈谷市としての特徴は。
【答】 商業、サービス業者や小規模企業者に対し、必要な措置を講ずることを市の責務としたこと。また、育児や介護を行いながら働く従業員に対し、勤務時間の調整や休暇を取得しやすいつい環境を整備するよう配慮することを中小企業者の役割とした点である。
【問】 実効性の高い条例とするための取り組みは。
【答】 中小企業者や有識者等から助言を求め、ために設置する「中小企業振興会議」で、中小企業の課題やニーズ等を検証するとともに、施策等を協議していく。
■刈谷市都市交通施設整備基金の財源を安定的に確保
道路・橋りょう等の交通に係る施設を整備するため基金を積み立てます。
【問】 基金を創設する理由は。
【答】 対象となる事業には、今後大きな経費が必要であるため、福祉や教育などの事業を圧迫することがないように、基金を創設するものである。
【問】 インフラの整備には、多くの時間と費用が必要になる。基金の対象となる具体的な事業は。
【答】 刈谷駅前線道路新設改良

事業、刈谷環状線電線類地中化事業、(仮称)刈谷スマートセンターチェンジの整備、JR刈谷駅のホーム拡幅整備などである。
【問】 基金の目標総額は。
【答】 対象事業が複数あり、その整備期間も長期にわたることから、個々の事業費、事業スケジュール、本市の財政状況などを考慮し決定していく。
安易に基金を積み立てるといった考えには賛成できないとの反対意見がありました。採決の結果、原案のとおり可決しました。
【問】 その他、刈谷市特別職報酬等の審査
【問】 対象となる事業は、今後大きな経費が必要であるため、福祉や教育などの事業を圧迫することがないように、基金を創設するものである。
【問】 インフラの整備には、多くの時間と費用が必要になる。基金の対象となる具体的な事業は。
【答】 刈谷駅前線道路新設改良

請願・陳情の結果

今回市民の皆さんから提出された請願2件と陳情2件は、関係する委員会で審査された結果、いずれも不採択となりました。
【請願】
▼幼稚園、小、中学校の給食費値上げをやめるよう求める請願
▼児童クラブ利用料の値上げをやめるよう求める請願
【陳情】
▼40年超の老朽原発に関する意見書提出を求める陳情
▼刈谷市の小・中・特別支援学校に通う第3子以降の給食の無料化を求める陳情

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、企画総務福祉産業、建設、市民文教の各分科会で審査されました。
3月22日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について、各分科会委員長より報告を受け23日の本会議において原案のとおり可決されました。
補正する額(一般会計)
30億8,350万5千円
補正後の予算(一般会計)
625億6,896万7千円
補正後の予算総額(全会計)
954億3,710万7千円



停電時の電力確保へ

※市民の方等から貴重なご寄附をいただきました。補正予算に計上し活用させていただきます。
・総務管理事業費として 38万2千円
・児童福祉事業費として 44万1千円
・児童育成事業費として 61万6千円
・公園事業費として 363万7千円
・美術館事業費として 500万円

委員会の動き

委員会では、議案、請願・陳情の審査のほか、主に次のことが話し合われました。

企画総務委員会

第10次刈谷市交通安全計画
【問】 交通事故のない社会の実現を目標とした本計画で新たに盛り込まれた施策は。
【答】 幹線道路での歩行者・自転車との安全対策や通車車両等の生活道路への進入抑止対策、先進安全自動車の普及促進等の先端技術の活用を推進する。また、高齢ドライバーが第一当事者となる事故も社会問題となっていることから、免許の自主返納を促す取り組みや先進安全自動車への乗り換え補助など社会情勢の変化に柔軟な対応をしていく。

その他「市民意識調査等」刈谷市公共施設等総合管理計画などが話し合われました。
【問】 刈谷市企業立地推進ビジョン
【問】 個別民間開発を行う野田町二ツ池地区は、公的支援を行うということだが、具体的にどのような支援を行うのか。
【答】 市が幹線道路を整備し、企業立地に必要となる接道要件を満たす支援を行う。
【問】 市内の工業用地で最も期待度の高い依佐美地区の先行開発分の事業推進体制は今後どのように進めようか。
【答】 来年度から連絡調整会議を開催し、道路整備などの具体的な調整を進めていく。
その他「国民健康保険制度県単位化」「米政策と水田の活用」などが話し合われました。

福祉産業委員会

刈谷市企業立地推進ビジョン
【問】 個別民間開発を行う野田町二ツ池地区は、公的支援を行うということだが、具体的にどのような支援を行うのか。
【答】 市が幹線道路を整備し、企業立地に必要となる接道要件を満たす支援を行う。
【問】 市内の工業用地で最も期待度の高い依佐美地区の先行開発分の事業推進体制は今後どのように進めようか。
【答】 来年度から連絡調整会議を開催し、道路整備などの具体的な調整を進めていく。
その他「国民健康保険制度県単位化」「米政策と水田の活用」などが話し合われました。

議決結果一覧表

(※) 賛否が分かれたもの

議案名及び議決結果	真政クラブ				市民クラブ			自民クラブ		公明クラブ	日本共産党議員団	清風クラブ	議長 前田 秀文	副議長 加藤 峯昭													
	渡邊 妙美	外山 鮎一	清水 俊安	鈴木 正人	加藤 廣行	稲垣 雅弘	山崎 高晴	伊藤 幸弘	黒川 智明	佐原 充恭	中嶋 祥元	山内 智彦			加藤 賢次	鈴木 綱男	神谷 昌宏	蜂須賀信明	松永 寿	白土美恵子	櫻谷 勝	新村 健治	野村 文武	山本シモ子	上田 昌哉	新海 真規	星野 雅春
刈谷市議会の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職に属する職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市都市交通施設整備基金条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
企業職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市生涯学習センター条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市社会教育センター条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市民ホール条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議決結果一覧表

損害賠償の額を定める専決処分について
工事請負契約の額を変更する専決処分について
刈谷市土地開発公社事業計画等について
【企画総務委員会関係 9議案】
刈谷市職員定数条例の一部改正について
刈谷市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
刈谷市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
刈谷市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部改正について
刈谷市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について(※)
特別職に属する職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について(※)
職員の給与に関する条例の一部改正について
刈谷市税条例等の一部改正について
刈谷市消費生活センター条例の制定について
【福祉産業委員会関係 4議案】
刈谷市障害者総合支援条例の一部改正について
刈谷市介護保険条例の一部改正について
刈谷市介護サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について
刈谷市中小企業振興基本条例の制定について
【建設委員会関係 5議案】
市道路線の認定及び廃止について
刈谷市道路占用料条例の一部改正について
刈谷市手数料条例の一部改正について
刈谷市都市交通施設整備基金条例の制定について(※)
企業職員の給与に関する条例の一部改正について(※)
【市民文教委員会関係 3議案】
刈谷市生涯学習センター条例の一部改正について(※)
刈谷市社会教育センター条例の一部改正について(※)
刈谷市民ホール条例の一部改正について(※)
【予算審査特別委員会関係 12議案】
平成28年度補正予算
一般会計補正予算(※)
下水道事業特別会計補正予算
国民健康保険特別会計補正予算
介護保険特別会計補正予算
平成29年度予算
一般会計予算(※)
刈谷市小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計予算
刈谷市野田北部土地区画整理事業特別会計予算
国民健康保険特別会計予算(※)
後期高齢者医療特別会計予算(※)
介護保険特別会計予算(※)
水道事業会計予算
【請願 2件】
幼稚園、小、中学校の給食費値上げをやめるよう求める請願(※)
児童クラブ利用料の値上げをやめるよう求める請願(※)
【議員提出議案 1件】
刈谷市議会委員会条例の一部改正について

3月定例会提出議案の賛否について

賛否が分かれたものについて掲載します。(○：賛成 ×：反対)

議案名及び議決結果	真政クラブ				市民クラブ			自民クラブ		公明クラブ	日本共産党議員団	清風クラブ	議長 前田 秀文	副議長 加藤 峯昭													
	渡邊 妙美	外山 鮎一	清水 俊安	鈴木 正人	加藤 廣行	稲垣 雅弘	山崎 高晴	伊藤 幸弘	黒川 智明	佐原 充恭	中嶋 祥元	山内 智彦			加藤 賢次	鈴木 綱男	神谷 昌宏	蜂須賀信明	松永 寿	白土美恵子	櫻谷 勝	新村 健治	野村 文武	山本シモ子	上田 昌哉	新海 真規	星野 雅春
刈谷市議会の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職に属する職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市都市交通施設整備基金条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
企業職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市生涯学習センター条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市社会教育センター条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市民ホール条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

建設委員会

刈谷市立地適正化計画
【問】 拡散した都市機能を中心市街地に誘導する計画であるが、人口減少や少子高齢化といった課題の解決にどう結びつくのか。
【答】 高齢者等が魅力を感じる施設を誘導し、郊外からの転居を促すとともに、転居で創出された土地に子育て世代を迎えられることで転出の抑制等を図る。
【問】 県内における策定状況は。
【答】 11市町が策定を開始している。
【問】 まちづくりへの活用は。
【答】 策定することで受けられる国の支援制度を活用し、都市基盤整備のコスト削減を図るとともに、市民が「生活スタイル」を選ぶことができる「まち」の実現を目指す。
その他「NHKラジオ送信所の建設計画」「刈谷城築城」などが話し合われました。
【問】 刈谷市民休暇村
【問】 宿泊者の満足度をどのように調べているか。
【答】 宿泊者に対するアンケートを行うっており、従業員の対応、客室、食事、浴場の様子等について回答をいただいている。
【問】 高い満足度を得るために実施している事業や施設の拡充はあるか。
【答】 事業としては、季節に応じたイベントや割引プランを実施している。施設の拡充としては、アンケートで要望が多かった無線LAN環境を整備した。その他「市民墓園」「中学校の部活動」「生涯学習の推進」などが話し合われました。

市民文教委員会

刈谷市生涯学習センター条例の一部改正について(※)
刈谷市社会教育センター条例の一部改正について(※)
刈谷市民ホール条例の一部改正について(※)